

心を込めてつくる オール甘楽の地酒

甘楽で自分だけの
お酒造り

地酒造りが始まりました

6/2
田植え

町発足60周年記念事業の「甘楽で自分だけのお酒造り」の田植え作業が甘楽北部の浅間堤公園西の圃場で行われました。

24組50人が心地よい気候の中で、自然豊かな風景と土の感触を楽しみながら、丁寧に苗を植え付けました。

今後は、ぐい呑み作り(9月)や稲刈り(10月)、酒蔵見学(11月)を行います。そして、12月には、待望の新酒が完成し、心を込めてつくったお酒が披露されます。



18アールの水田に「ひとめぼれ」の苗を手植えする参加者

協力者



聖徳銘醸(株)常務取締役
西岡義彦さん

聖徳銘醸も60周年を迎え、甘楽町とともに歩んできた。町にある素晴らしい田んぼで酒造りの原料となる米が作れることをうれしく思う。気候・風土・人の条件がそろわないといいお酒はできない。今回は、記念事業として、大勢の人が参加し、ぐい呑みも町内で作れるということで楽しみ。甘楽町の魅力を再発見し、町内外へ発信していきたい。

子どもたちも参加！

初めての田植え
がんばりました



左から 新井陽菜さん・快登さん、
小浦場瑛太さん・壮真さん

～感想～

- ・苗をまっすぐに植えるのが難しく、思っていたより大変だった。
- ・気持ちよかった。楽しかった。
- ・大きくなるのが楽しみ！

城下町小幡を 着物姿で街歩き



群馬プレデステイネーションキャンペーンイベントの「城下町小幡を着物姿で街歩き」が6月1日、名勝楽山園周辺で行われました。

甘楽富岡美容組合の協力により着付けが行われ、着物に身を包んだ女性たちが、友人や家族と一緒に情緒あふれる城下町小幡の散策を楽しみました。長岡今朝吉記念ギャラリー、御殿前レストランPRETORIO、道の駅甘楽などに立ち寄った参加者は、初夏の一日をゆったりと過ごしました。



楽しかった!



着物姿が映える楽山園を散策する参加者の皆さん



ぴかぴかの
こいがあるね!



美しい光の帯が描かれた楽山園内

大名庭園の ホタル観賞会



「大名庭園のホタル観賞会」が6月8・14日の夜、名勝楽山園で開催されました。7回目となった今年の観賞会には、2日間で延べ1,070人が来園しました。

来園者は、カップろうそくの灯りが揺らめく園内で、幻想的な光を放つホタルを観賞しました。ゲンジボタルとヘイケボタルが優雅に飛び交い、来園者からは「初めてホタルを見たが、とてもきれいで良かった」などの感想がありました。



町発足60周年記念事業

2019年度夏期巡回

ラジオ体操・ みんなの体操会



みんな集まれ!

参加者には記念品を
プレゼント!

体操指導者



多田 肇さん

ピアノ演奏者



能條貴大さん

駐車場 甘楽中校庭、文化会館駐車場ほか

日時 8月4日(日)午前6時~(開場:午前5時30分)

場所 甘楽町陸上競技場(雨天:甘楽中学校体育館 入場制限有)

午前6時30分~NHKラジオ第1で全国に生放送!

午前6時50分~ラジオ体操ポイントレッスン

※効果的な動き方のコツをご紹介します。

持ち物

- 熱中症対策のため飲み物をお持ちください。
- 雨天のときは室内履きをお持ちください。

主催 株式会社かんぼ生命保険、NHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟

共催 甘楽町、甘楽町教育委員会

■問合せ先 社会教育課ラジオ体操係 内線530



甘楽町発足
六十周年記念

能楽新かんら



〈能〉^{くろ づか} 黒塚

シテ方宝生流20世宗家 宝生 和英
シテ方宝生流 辰巳満次郎



宝生和英

〈舞囃子〉^{こそでそが} 小袖曾我

シテ方宝生流 辰巳 孝弥
シテ方宝生流 辰巳大二郎



辰巳満次郎

〈狂言〉^{かぎゅう} 蝸牛

狂言方和泉流 野村 萬斎



野村萬斎

令和元年 9月20日(金)

開場 午後6時 開演 午後6時30分

国指定名勝 ^{らくさんえん} 「楽山園」
特設舞台

(雨天時 甘楽町文化会館 大ホール)

入場料 **全席指定** S席 4,300円
A席 3,800円
B席 3,300円

(当日券は各500円増し) ※楽山園の入場料含む

チケット発売日 令和元年7月21日(日)

甘楽町文化会館にて発売 友の会員 9:00~
一般 13:00~
電話予約 15:00~

※「甘楽町発足60周年」記念
入場者に特製「手ぬぐい」をさしあげます

主催／群馬県甘楽町
お問合せ／甘楽町文化会館 ☎0274-74-7000
✉ k-bunka@town.kanra.lg.jp



撮影／吉越 研